



陰徳あれば必ず陽報あり

この言葉は、中国、前漢時代の哲学書「淮南子(えなんじ)」人間訓であり、「人知れず、ひそかによいことを行う者には、必ず目に見えてよい報いが返ってくる。」という意味です。

私たちは、どうしても目先の利益を求めたり、自分の損得を計算したり、誰かが見ているから、誰も見ていないから、などといった考えで行動してしまうことがあります。



学校HP
のURL

全校朝会では、各学年の行動面の良さをお話ししました。

1年生

挨拶がとても爽やか

笑顔いっぱい、元気いっぱいに「おはようございます」「ありがとうございます」「さようなら」…挨拶をしてくれます。中には、立ち止まって「校長先生おはようございます」と丁寧にあいさつする子もいます。一番大切なことです。

2年生

規範意識が模範的

朝、昇降口が開くまでの時間、いつもきちんと並んで待っています。これは学校のルールですが、しっかり守っている姿が、去年からずっと続いています。言われなくても自分たちを律することができる姿はとても立派です。

3年生

思いやりの気持ちがいっぱい

遠足の帰りの電車で、高齢者の方が乗ってきた時、何の迷いもなくサッと席を譲った子がいました。自然と周りの子も、次々と席を立ち、「どこに行ってきたの？」など会話につながり、やさしい雰囲気広がっていきました。

4年生

時間意識がとても高い

4・5年生は、朝の集会に毎回一番で集合しています。時間を意識して動いている証しです。「時間に間に合えばいいや」という気持ちではなく、「時間ちょうどは遅刻」くらいの気持ちで、心のゆとりを持った生活リズムです。

5年生

行動がさらに素早い！

特に5年生は、集合してから整列完了まで素早く行動することができます。「今、何をすればいいの？」一人一人が自律して、自分の頭で考えて行動しているので、お互いに気持ちよく過ごすことができます。

6年生

何事にも熱中できる

何事も一生懸命に取り組んでいます。日光移動教室の時も、勾玉や日光影りの製作、ハイキングなど、どんなことでも熱中していました。そういった学ぶ姿勢は、全校児童のみなさん、本当に見習ってほしいと思います。

自分の家族に誇れる陰徳を実践する

自分の行動は、誰かに見られているから、ほめられたいからとか、「他人の視線」に左右されがちです。自分の行動を律することは、大人でも難しいものです。ましてや成長段階の子供たちにそれを強く求めるのは酷かもしれません。しかし、だからこそ、将来的に「自分で考えて行動できる人」になってほしいと願うのです。

本校の教育目標のひとつ『人のためにつくす子』（豊かな心の醸成）の願いもそこにあります。

- (ア) 個性を生かし、相互の信頼関係を深める中で自己の存在価値の認識等、自己有用感を高める。
- (イ) 社会の一員としての自覚を高め、規範意識や公共の精神、社会の形成に参画する態度を養う。
- (ウ) 自他を大切に、共によりよく生きるために、児童の内面に根ざした道徳性を育成する。

先日、5・6年生の移動教室のための学年集会の際、自分の行動を律する一つの方法として、「その行為を、自分の家族にお話しできますか？」という視点を持ってはどうだろうか、それぞれお話をしました。6年生の移動教室は大きな成果を上げました。月曜日からは5年生の移動教室に行ってきます。

4年生

担任 須藤 めぐみ 原 綾萌

学年開きが終わり、早くも2カ月が過ぎようとしています。4年生の児童は、元気いっぱい学習に取り組んでいます。5月は、校外に出て学習する機会が多くありました。「総合的な学習の時間」と「社会科」の学習で安全マップ作りのために危険な個所を調べたり、安全な場所を確認したりしながら玉川小学校学区を散策しました。また、昭島消防署昭和出張所を見学し、安全を守る仕事の苦労や働き甲斐についての話を伺い、様々なことを学びました。



定期健康診断

養護教諭 中島 未希

5月28日の眼科検診をもちまして、学校で行う定期健康診断が全て終了しました。

提出物や準備等、ご協力いただきありがとうございました。専門医に診ていただいた方が良いと思われるお子さんには、「結果のお知らせ」をお渡ししています。学校で行われる検診は、スクリーニングという、病気の疑いの有無を見つけるものです。そのため、必ず病気があるというわけではありませんが、速やかな受診をお勧め致します。特に、眼科・耳鼻科については、水泳学習が始まるまでに、一度専門医に受診していただきますようお願いいたします。

クラブ活動

担当 藤田 義房・中島 綾菜

4月22日(月)より、今年度のクラブ活動が始まりました。今年度なんでも遊びクラブとトレーニングクラブが新設され、4~6年生の児童が仲良く協力して活動しています。1回目は、6年生が中心となりクラブが充実した活動となるように、年間の計画を立てました。

年間を通して、クラブ活動の中で、異学年とのよりよい人間関係を形成し、一人一人が集団の一員として協力することで、自主的・実践的な態度の育成を目指します。

委員会活動

担当 藤田 義房・中島 綾菜

玉川小学校をよりよい学校にするために、児童会・代表委員会を先頭に、子供たちは一生懸命委員会活動に取り組んでいます。各委員会で仕事内容を考え、委員会の時以外にも様々な活動に励んでいます。一回一回の活動の時間を大切に、子供たちの自発的・自主的活動を進めていきます。4月24日(水)の集会では、委員会の年間テーマ、活動内容の紹介や意気込みの発表を行いました。一年間、玉川小のために活動できるように指導していきます。

水泳

担当 原 綾萌

日に日に蒸し暑さを感じられるようになってきました。6月3日(月)より、水泳の学習が始まります。夏休みの水泳は、7月22日(月)~8月2日(金)(土日を除く)の10回です。

水泳指導のある日には健康観察を欠かさず行い、水泳カードへの記入をお願いします。

①水泳カードの記入漏れや押印忘れ ②忘れ物(水着・帽子・バスタオル・水泳カード)がある場合、その日は見学となりますので、あらかじめご承知おきください。特に、忘れ物の際の電話連絡は行いませんので、前日のうちに準備と確認をお願いいたします。

また、校舎からプールへの移動にビーチサンダルを使用しますのでご用意をお願いいたします。ゴーグルが必要なお子さんはご用意ください。安全に水泳の学習を行えるよう努めてまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

学校評議員会の紹介

今年度は6月15日に第1回の学校評議員会を開催いたします。令和元年度の学校経営方針や学校評価内容、主な行事予定等を学校から説明させていただきます。その後、学校評議員の方々と様々な意見交換を行わせていただきます。

今年度の学校評議員は次の方々です。

市毛 輝男 様	放課後子ども教室実行委員長	榊 かおる 様	人権擁護委員
石田 智子 様	地区委員会委員長	小林よし子 様	わかくさ保育園主任
三田 肇 様	福島連合自治会・第三自治会長	澤田 昌好 様	民生・児童委員
香月 温子 様	青少年補導連絡会福島中学校地区委員長・保護司		

遠足（3・4年生）

5月17日（金）に、青梅丘陵に遠足に行きました。天候に恵まれ、新緑の青梅丘陵を3・4年生混合で班をつくり、協力してハイキングをしました。途中、多くのハイカーと元気にあいさつを交わし、学校ではできないことを経験できました。異学年交流を目的として、4年生が3年生をリードしながら約1時間30分程のハイキングをしました。4年生は高学年としての自覚、3年生は来年の自分たちのすべきことを学びました。永山公園では、グループで昼食をとったあと、みんなで仲良くおやつタイム。楽しいひと時を過ごした後、各グループで4年生が考えた遊びをしました。3・4年生にとって貴重な体験となった遠足でした。



遠足（1・2年生）

5月14日（火）、1・2年生合同で昭和記念公園へ遠足に行きました。2年生は、1年生をリードするために、事前にグループで自己紹介をしたり、それぞれのグループでめあてを決めたりしました。当日は、仲良く手を繋ぎながら歩き、楽しく遊びました。また、2年生一人一人が1年生のお世話を頑張りました。

あいにくの天気でしたが、1年生と2年生の仲が深まり、5月17日（金）の学校探検でも、手を繋ぎながら、仲良く探検をすることができました。今後の交流が楽しみです。



学校公開・保護者会

土曜日学校公開と6、7月の授業公開・保護者会の日程は下記の通りです。学校公開の詳細につきましては、後日お便りを配布いたしますので、ご確認ください。

6月15日（土）学校公開 午前授業・給食なし セーフティ教室

6月28日（金）5校時公開、保護者会（1・2・3年）

7月 2日（火）5校時公開、保護者会（4・5・6年）

